

"人に、社会に" やさしいまち

交通利便性向上のため、地域公共交通施策を推進

病院バス利用者、増えてます

総合病院への移動手段確保として、筑波学園病院、JA とりで総合医療センターへの病院バスを無料で運行しています。通院している方だけでなくお見舞いの方など、幅広い方々にご利用いただいています。 閩 都市計画課

利用者数
増加中！

令和2年度
1,104人



令和3年度
1,872人

※筑波学園病院と JA とりで総合医療センターの利用者数を合算
※ JA とりで総合医療センターは令和3年7月1日から運行開始

慶友会シャトル便を運行

医療法人慶友会シャトル便の運行に関する覚書を締結し、守谷慶友病院～ひがしクリニック慶友～伊奈クリニック間を走るシャトル便が、伊奈庁舎を経由することになりました。 閩 都市計画課



一日の運行数

9便

※伊奈クリニック行は8便

移動スーパーがより便利に

株式会社カスミと連携し、移動スーパーを運行しています。野菜や魚、肉などの生鮮食品や日用品など約400品目を取り揃え、ご利用・ご要望の多かった地区を中心に市内62カ所（各停車場所に週1回）を巡回しています。 閩 介護福祉課

利用者数
増加中！

令和2年度
8,703人



年間約1万人が利用

令和3年度
9,645人



停車場所数

令和2年度 58カ所
令和3年度 61カ所
令和4年度 62カ所

サポカー補助制度を創設

高齢者ドライバーの自動車運転誤操作による交通事故を減らすため、令和4年度から市独自の高齢者安全運転支援装置整備費補助金を創設し、踏み間違えなどによる事故の防止を図っています。 閩 防災課

補助金

最大3万円(経費の1/2)

※対象年齢は70歳以上

誰一人取り残さないデジタル社会を目指して

スマホ講習でデジタル化への不安を解消

みらい平市民センターや市内3カ所のコミュニティセンターで、市内の携帯販売事業者と連携して、スマートフォンの操作方法などの講習を行いました。令和4年8月に開催した講習では、全12回で129人の方が参加しました。 閩 デジタル推進室

参加者アンケート

「良い内容だった」

95.0%



スマホ購入費を補助

市内の指定販売店でスマートフォンを初めて購入し、スマホ講座の受講や指定アプリなどの登録をした65歳以上の方に、購入費を助成しました。行政手続きの電子申請の利用やキャッシュレス決済などにより、新しい生活様式の実現と世代間のデジタルデバイドの解消を図っていきます。 閩 介護福祉課

利用者数

最大2万円の補助

76人

※令和5年1月末時点